

平成29年度第4四半期「景気動向調査」結果報告

製造業では回復基調に一服感、 非製造業では回復の動き

コメント: 【製造業】

売上高において、対三カ月前比のD I 値は4.2から▲28.6に下落し、4期連続の回復から大幅に悪化した。一方、対前年同期比では▲14.6からマイナス幅が縮小し▲9.5に改善。三カ月後予測でも▲8.3から大幅に回復し11.9と良好な見通し。

景況感において、対三カ月前比のD I 値が▲10.4から▲19.0に下落。一方、対前年同期比では▲22.9からマイナス幅が縮小し▲4.8に改善。三カ月後予測でも▲18.8から大幅に回復し4.8と良好な見通し。

新年度の採用について、採用すると回答した企業は43%であった。さらに、現在、求人中を含めると60%と半数以上を占めた。

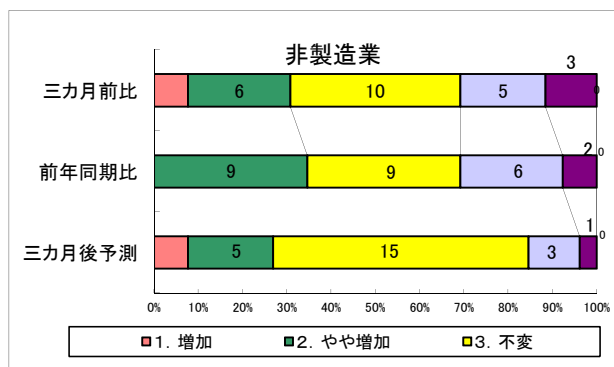
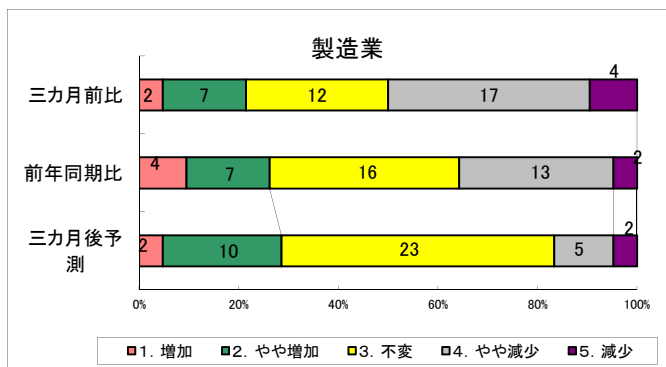
【非製造業】

売上高において、対三カ月前比と対前年同期比のD I 値は▲13.6から0.0、▲18.2から3.8とともに大幅な回復。三カ月後予測でも▲18.2から大幅に回復し11.5と良好な見通し、次回の調査でもプラスの水準が期待される。

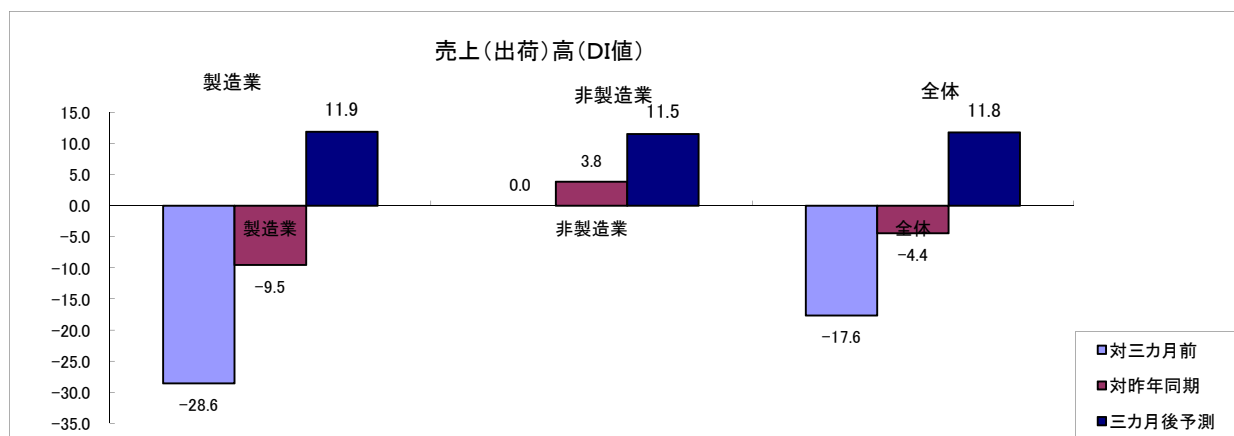
景況感において、対三カ月前比のD I 値は▲10.4から▲19.0に下落。一方、対前年同期比と三カ月後予測はともに▲18.2からマイナス幅を縮小させ▲7.7に改善。非製造業では全体的に回復の動きが見られた。

新年度の採用について、採用すると回答した企業は19%と製造業の半分以下の割合に留まった。現在、求人中を含めても42%と全体の半数以下であった。製造業に比べ新年度の採用は少ない結果となった。

1. 貴社の売上(出荷)額について



| DI値 | 対三カ月前 | 対昨年同期 | 三カ月後予測 | 対三カ月前 (前回) | 対昨年同期 (前回) | 三カ月後予測 (前回) |
|------|-------|-------|--------|---------------|---------------|----------------|
| 製造業 | -28.6 | -9.5 | 11.9 | 4.2 | -14.6 | -8.3 |
| 非製造業 | 0.0 | 3.8 | 11.5 | -13.6 | -18.2 | -18.2 |
| 全体 | -17.6 | -4.4 | 11.8 | -1.4 | -15.7 | -11.4 |

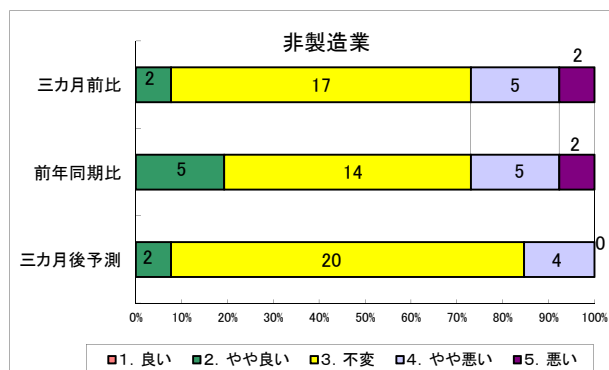
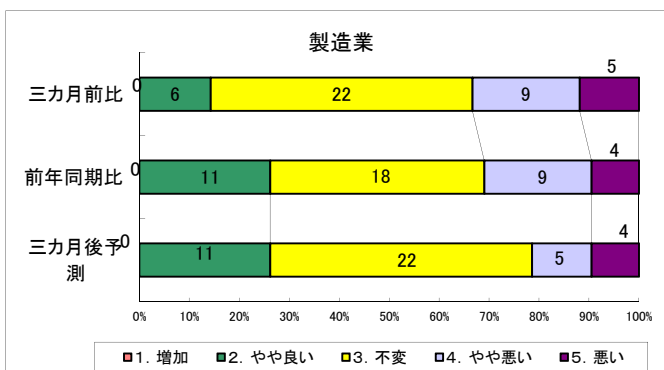


対三カ月前比において、製造業ではDI値が4.2から32.8悪化し▲28.6になった。4期連続の回復から大幅な下落になった。今回の調査でプラス値からマイナス値へ転換した。非製造業では▲13.6から0.0に改善。2期連続の下落から一転して回復が見られた。

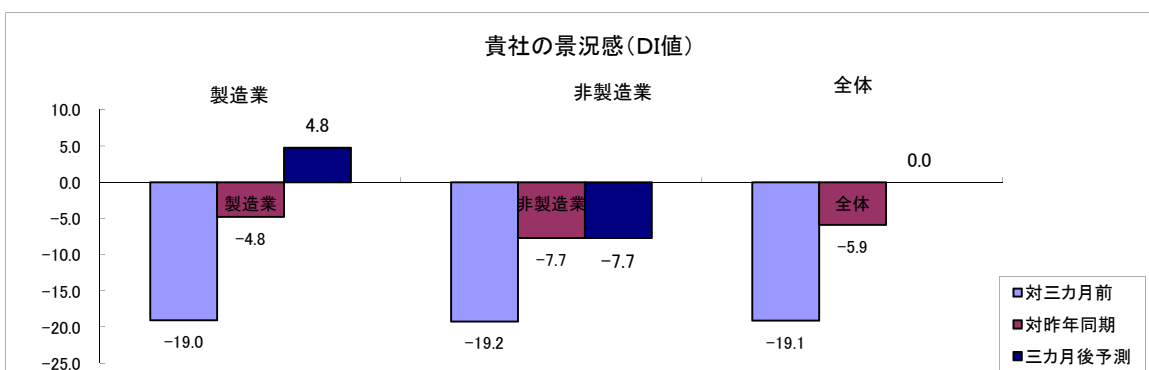
対前年同期比において、製造業では▲14.6から5.1回復し▲9.5に改善。非製造業では▲18.2から22.0大幅回復し3.8に改善。マイナス値からプラス値へ転換した。

三カ月後予測において、製造業では▲8.3から20.2大幅回復し11.9と良好な見通し。非製造業でも▲18.2から29.7大幅回復し11.5と良好な見通しとなった。両業種とも次回の調査で水準が現在より回復することが期待される。

2. 貴社の景況感について



| DI値 | 対三カ月前 | 対昨年同期 | 三カ月後予測 | 対三カ月前 (前回) | 対昨年同期 (前回) | 三カ月後予測 (前回) |
|------|-------|-------|--------|---------------|---------------|----------------|
| 製造業 | -19.0 | -4.8 | 4.8 | -10.4 | -22.9 | -18.8 |
| 非製造業 | -19.2 | -7.7 | -7.7 | -13.6 | -18.2 | -18.2 |
| 全体 | -19.1 | -5.9 | 0.0 | -11.4 | -21.4 | -18.6 |

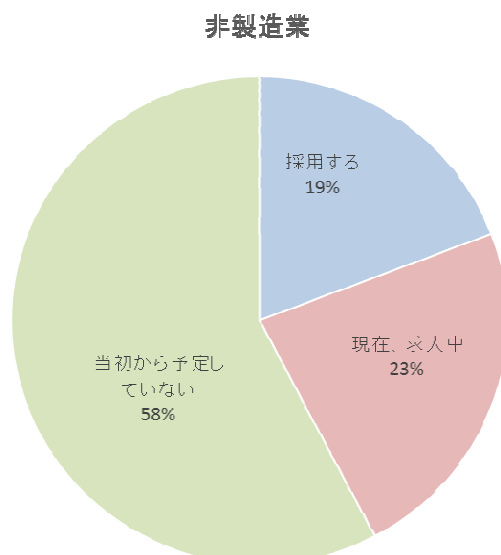
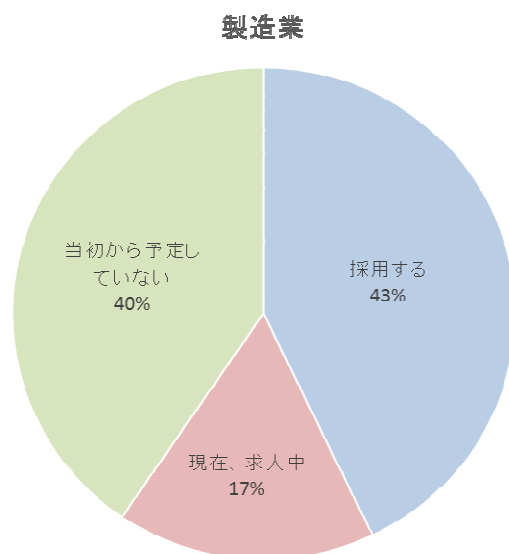


対三カ月前比において、製造業ではDI値が▲10.4から8.6悪化し▲19.0に下落した。非製造業では▲13.6から5.6悪化し▲19.2に下落した。

対前年同期比において、製造業では▲22.9から18.1回復し▲4.8に改善した。非製造業では▲18.2から10.5回復し▲7.7に改善した。両業種とも回復状況にあり、プラス値へ移転できるか今後の調査が期待される。

三カ月後予測において、製造業では▲18.8から23.6大幅回復し4.8と良好な見通し。非製造業では▲7.7とやや厳しい見通しも、前回の▲18.2から10.5回復している。

3. 新年度の採用について(単一回答)

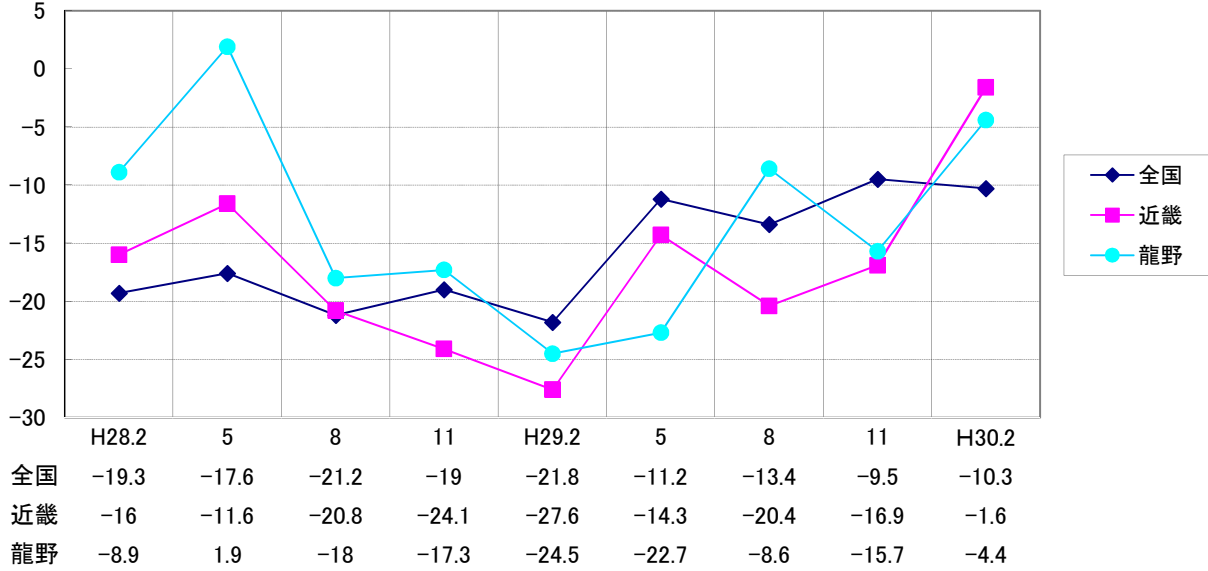


製造業では新年度あらたに社員を採用する企業は43%、さらに現在、求人中の企業も合せると60%と半数以上を占めた。

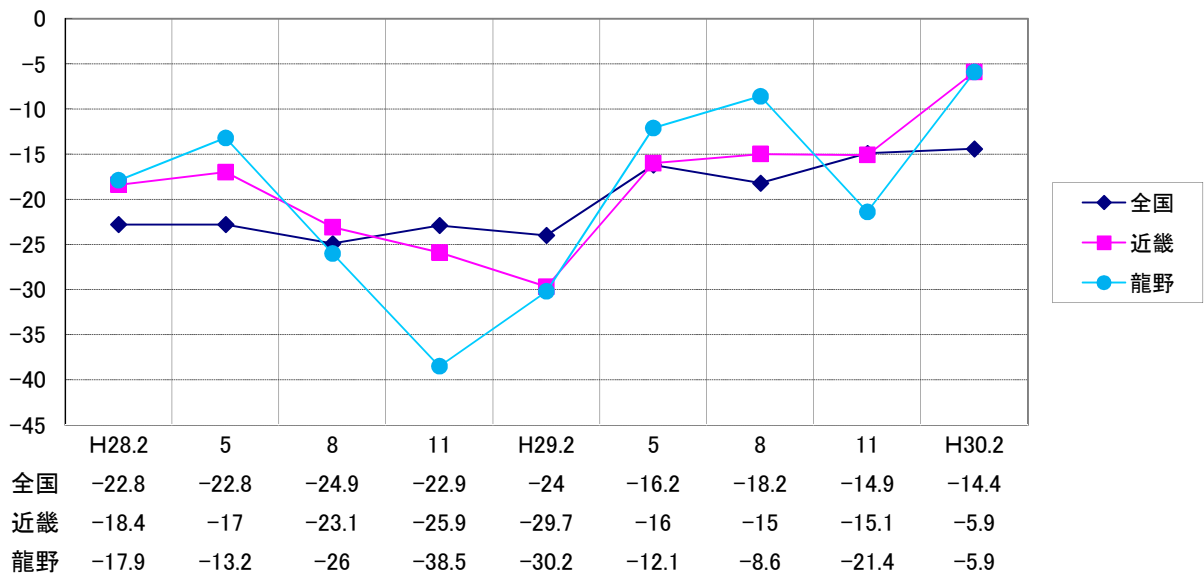
一方、非製造業では採用する企業が19%と製造業の半分以下の割合に留まった。現在、求人中の企業を合わせても42%と全体の半数以下であった。製造業よりも新年度の採用をしている企業は少ない。

全国・近畿ブロック調査との比較

売上(出荷)額 対前年同期比



景況感 対前年同期比



全国・近畿ブロック別調査……………日本商工会議所実施のLOBO(早期景気観測)調査
 ※H30. 2の数値は1月度実施分を掲載

調査概要

1. 調査目的 四半期ごとに景気動向調査を実施し、管内景況を恒常的に把握する。
調査を実施し恒常的に管内景況を把握する。
2. 調査期間 平成30年1月26日(金)～2月9日(金)(基準日2月1日)
3. 調査方法 FAXにより依頼、回答
4. 調査対象 各役員議員、部会役員、地区振興委員、青年部、女性会 130社

※DI値＝「好調＋やや好調」(持ち直す)の回答割合から「悪い＋やや悪い」(悪化する)の回答割合を差し引いたもの。数値が高いほど景況感が良く、低いほど悪い。
プラス100が最高値、0が平均、マイナス100が最低値を示す。

5. 対象企業の属性

| 所属部会 | 対象数 |
|-------|-----|
| 一般工業 | 28 |
| 建設業 | 21 |
| 醤油工業 | 7 |
| 食品工業 | 12 |
| 皮革工業 | 15 |
| 公益業 | 16 |
| サービス業 | 12 |
| 商業 | 19 |
| 合計 | 130 |

| 調査対象 | 対象数 | 回答数 | 回答率 |
|------|-----|-----|-------|
| 製造業 | 83 | 42 | 50.6% |
| 非製造業 | 47 | 26 | 55.3% |
| 合計 | 130 | 68 | 52.3% |